

3年生 美術科

1 美術の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

2 授業の評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
- 対象や事象を捉える造形的な視点について理解する理解している。 - 意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができる。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していこうとしている。
作品の出来映え、ワークシート、道具の使い方	アイディアスケッチ、作品の出来映え、鑑賞ワークシート、相互評価、グループでの話し合い、発表	授業の様子、制作への取組方、自己評価用紙、ワークシート、発表の様子、作品票

3 美術における学習評価の進め方

(1) 内容

美術には2つの分野があります。3年間でまんべんなく学習します。

「A 表現」：①感じ取ったことや考えたことの表現 ⇨ 絵画・彫刻
②目的や機能の表現 ⇨ デザイン・工芸

「B 鑑賞」：①美術作品などの見方や感じ方を深める活動

②生活や社会の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を深める活動

「(A・B) 共通事項」：①形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解する。

②造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉える。

(2) 学習の中で見取った事柄を評価する時

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| ・十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの | ⇨ A [○] |
| ・十分満足できると判断されるもの | ⇨ A |
| ・おおむね満足できると判断されるもの | ⇨ B |
| ・努力を要すると判断されるもの | ⇨ C [○] |
| ・一層努力を要すると判断されるもの | ⇨ C |

このように表記し、みなさんへお返しします。

自己評価用紙については、みなさんの学習状況がわかるものです。「がんばった」と記入しておけばよいのではなく、「今日の学習の進み具合から、今後どうしていくと目指したい作品に近づくのか」を、先生や友達のアドバイスをもとに、考え、組み立てていく力が求められます。毎時間のゴールを自分で設定し、その時間の取組方を振り返りながら学習を進めていきましょう。

4 授業のきまり

- (1) 時間厳守！（授業の開始時間、プリントや作品の提出期日など）
- (2) 危険なこと、人を傷つけること、人に迷惑をかけることは絶対にダメ。
- (3) **忘れ物に注意する!!（作品作りに影響し、評価への影響も出ます。）**
ただし、忘れた場合は、休み時間のうちに連絡にくること。
- (4) 友達から、教科書などの貸し借りはしない。
- (5) 盛り上がるときは盛り上がる、聞くときは聞く、やるときはやる！

5 持ち物

○教科書（美術2・3年下）・ファイル⇒美術室に置いていてもよい
○クロッキー帳・デザインセット⇒美術室の棚に保管
※その他、必要に応じて準備してもらうものがあります。

6 1年間の流れ（おおよその流れになります。）

時期	学習内容	学習目標
前期	オリエンテーション	○1年間の学習内容を知る。
	今を生きる私へ	《自画像》 ○図法や配色の仕方による立体表現の仕方や構成要素による美しさに関心をもち、自分の思い描いたイメージをもとに主題を生み出し、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しをもってデザインする。
	あの日を忘れない【鑑賞】	○絵に込められた作者の訴えたいことなどに関心をもち、造形的な美しさなどを感じ取り、社会における美術の力について考える等して見方や感じ方を深める。
後期	自分へ贈る卒業記念品	《篆刻》 ○使う場面や思いなどから主題を生み出し、形や材料の効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しをもってデザインする。
	仏像に宿る心【鑑賞】	○顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどをとらえ、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心をもち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と想像について考えるなどして、見方や考え方を深める。
	共同制作	《窓枠ステンド》 ○共同で行う創造活動をとおして、互いの個性を生かしあい協力して創造する喜びを味わう。

3年生では、これまで学習してきた見方や美術の考え方などを生かして、自分らしい考えを追求し、独自の作品や新たな価値を作り出していこう!!